



(全国社会福祉協議会のマークです。)

かもし社協だより

令和5年1月

第170号

編集・発行 社会福祉法人 川本町社会福祉協議会 (☎72-0104) ホームページ 川本町社協 検索

『第14回 ガンバルーンゲーム大会』を開催しました



令和4年11月25日(金)、悠呂ふるさと会館 マルチホールに於いて、『第14回ガンバルーンゲーム大会』を開催しました。15チーム、75名の参加があり、4種目(内、新種目1種目)の合計点で競いました。

最初は会場内も、「久しぶりー!」「たくさん笑おうねー!」と、穏やかな雰囲気。しかし、いざ競技が始まってみると、優勝を狙って戦闘モード。寒いなんてへっちゃら。喜びもあれば悔しさ溢れる声が室内を暖かくし、投げて、笑って、笑いすぎて涙して、楽しい時間になったのではないのでしょうか。また、選手だけでなく、「次はチームを組んで出場してみたいから見に来た」と、既に次回に向け闘志を燃やす観客の方もおられました。

介護予防も楽しくできれば怖くない!次回もたくさんのご参加お待ちしております。

なお、この大会は、共同募金の配分金で行っております。



優勝：城山長寿会Bチーム



2位：悠々☆チーム



3位：元町公園チーム

この社協だよりは、共同募金の配分金で発行しています。

ガンバルーンゲーム大会の種目

かご入れ
ゲーム



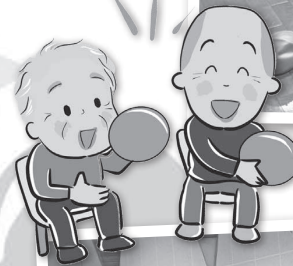
ビンゴ
ゲーム



新種目!
バケツ入れ
ゲーム



テーブル
乗せゲーム



新年のごあいさつ



新たな令和5年、西暦2023年が明けました。おめでとうございませう。本年が町民の皆様により幸多き1年となりますようお祈りいたします。旧年中のご支援・ご協力を感謝し、本年もよろしくお願い申し上げます。

コロナ禍が依然として収まらず、国際情勢の混乱・不安定な要因が加わり、国内の経済・社会状況も、日々の報道が伝えるように流動し、厳しい生活環境が続きます。これに対応する政府をはじめとする公的機関の施策は、緊急的で広範囲にわたり、福祉色を濃くしていると感じます。

「地域社会」の一員である我々住民は、いつの時代でも時々の状況に対応して生き抜いてきました。その社会は一面、福祉を含む生活基盤を備え、他面、発展・活性の契機を持ちます。30年余り前、「ふるさと創生」時代を顧みると、リゾート法の施行を機に、全国各地に―それまでは想像もしなかった―大型の設備・建物が出現したものです。当時、邑智郡でも県・郡内町村により、広域地域振興計画が立案・実施され、過疎化の阻止を軸に、種々の施策が総合的に進められました。10年後、20年後と―当時は信じられない―人口予

川本町社会福祉協議会

会長 三上 能人

測を前に、高齢化に備えての若者定住政策、企業誘致、観光事業等が眼目となりました。当時の地域社会は楽観的で活気に満ち、福祉課題はそれほど深刻には感じられませんでした。しかるに、以上の施策も人口流出を止めるには至らず、その後の規制緩和（自由化）政策の進展により、社会の枠組み自体がダイナミックに複雑化・流動化し、地域社会も大きく姿を変えることになりました（2000年・平成12年に介護保険法等の施行）。当時の現役世代の大半が既に高齢者と化した現在ながら、「地域社会」の変遷を顧みることがは無意味とは思えません。そこに過去（経験）があり、現在があり、そして未来があるからです。

ふるさと創生当時は、人が動くこと自体が―流出以外は―ほとんどなく、この点では政府施策である地方創生は「交流人口」を経て、現に「関係人口」の創出・拡大の下、人材の移動・動きが活性化しています。異質の文化、新たな情報、そして活性ノウハウの流入・混在する環境で、「地域づくり」の取組手法も大きく変わりました。福祉分野も然りで、社会福祉協議会も今後の役割・在り方が模索されている状況にあります。私見となりますが、「住みやすい地域」づくりに向けて住民の一人として、現況の中で学びながら、共に身近なことから努力・貢献することを期して、年頭のごあいさついたします。

あけまして
おめでとう
ございます



本年も
どうぞよろしく
お願い申し上げます

会長	三上 能人
副会長	住田 達宣
理事	櫻本 博志
	佐々木 ミチ子
	樋口 千代子
	安田 誠人
	米田 幸廣
	山下 昱
監事	森脇 淳宏
	今田 哲司

子育て サポートセンター あそびのひろば

在宅児家庭対象事業

●手形の日

あそびのひろばでは毎月1回、手形の
日を開催しています。

お子さんの可愛い“お手で”や“あんよ”
が季節のあれこれに手形アートとして記
録できます。

12月は『クリスマス』をテーマに、保
護者の皆さんのお子さんへの愛がぎゅっ
と詰まった作品が出来上がりました♡

外へ出かけにくい状況が続いておりま
すが、お子さんやご家族の皆さんの体調
を見て、「あそびのひろばで気分転換し
ようかな〜！」と、ぜひお出かけくださ
いね。



ぎっず・くらぶ

小学生対象事業

●運動教室 講師：宇山 民代先生

体育館の広々とした中で、子どもたち
は伸び伸びと元気いっぱい！！

リズム運動で身体を温めた後は、スト
レッチボールを使って、色々な身体の動かし方を教え
ていただきました。宇山先生との楽しい時間はあっ
という間に過ぎてしまい…まだまだ一緒に運動がしたい
子どもたちでした♪



●工作教室 講師：樋口 千代子先生

森に詳しい樋口先生！たくさんの木の実
を持って来てくださり、『木の实のおはなし』
をしていただきました。

「いろいろな木の実のことが分かって、
勉強になったよ」と、子どもたちの目はキラ
キラ☆

樋口先生にご指導いただきながら、楽しそう
に木の実を選び、自分だけの素敵なリースを作
りました♪

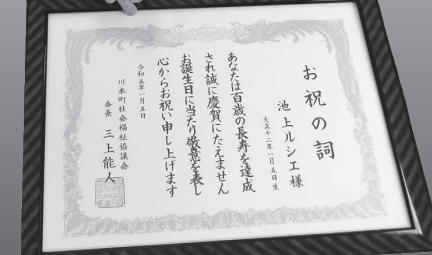
子どもたちの創造力にいつも驚かされてます。



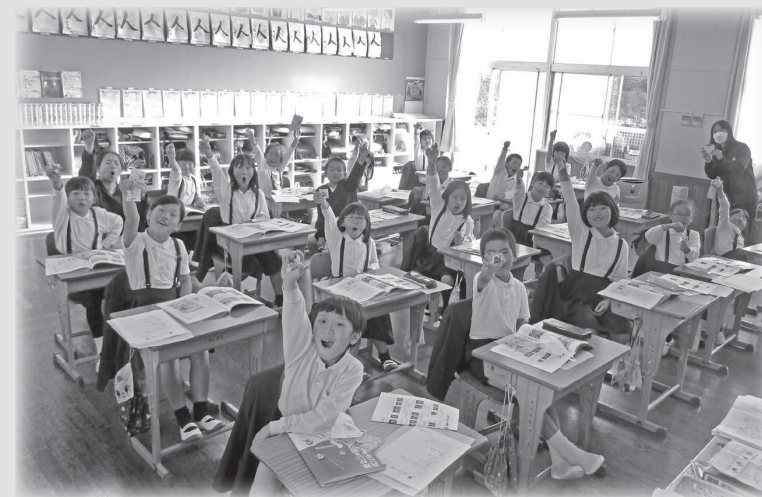
百歳 バンザイ!!

おめでとーございます！

池上
ルシエさん
(大正12年1月5日生)



素敵な“あいサポーター”になったよ！



川本町社会福祉協議会職員が
川本小学校3年生の教室を訪問
し、『あいサポート研修』を行
いました。

『あいサポート研修』では、
多様な障がいの特性や、障がい
のある方の困りごとなどを学習
しました。今回の授業を通し
て、これから自分たちに何がで
きるのかを考えるきっかけとな
れば嬉しいです。

後日、「手話をたくさん覚え
ました」「困っている人に声をかけたいです」と、一人ひとりからお手紙をいただきまし
た。3年生の皆さんは、もう素敵な“あいサポーター”ですね！



令和4年度 しまね県民福祉大会表彰式

10月8日（土）に、島根県民会館（松江市）で行われました「しまね県民福祉大会表彰式」に於いて、左記の方々が表彰されましたのでご報告いたします。

島根県知事感謝状

〔各種社会福祉団体役員〕

堀川 俊雄 様

島根県社会福祉協議会会長表彰

〔民生委員・児童委員功労者〕

治郎田 常子 様



ありがとう
ございました

香典返し御寄付

（令和四年十月～十二月まで）

（御住所）

川下

（御芳名）

福井 義信 様

川本

（故 福井 春子 様）
千原 正子 様

因原

（故 沖 房美 様）
山根 茂美 様

川本

（故 山根ミサコ 様）
寺本 正 様

川下

（故 寺本ミツ子 様）
柿谷 チエコ 様

田窪

（故 柿谷 忠男 様）
吉田 俊正 様

川下

（故 吉田富久枝 様）
城納 隆士 様

三原

（故 城納 文子 様）
花崎 祥代 様

湯谷

（故 三宅 勇 様）
山下 美智子 様

（故 山下 秀幸 様）

川本町社会福祉協議会ホームページ ぜひご覧ください！

川本町社会福祉協議会ホームページでは、最新のお知らせや、『介護予防事業』・『子育てサポートセンター』のカレンダーも掲載しておりますので、ホームページをぜひご活用ください。

電話のお問い合わせも随時受け付けておりますので、川本町社会福祉協議会（電話72-0104）まで、お気軽にご相談ください。

川本町社会福祉協議会ホームページ

<https://www.kawamoto-shakyo.or.jp>

スマートフォン・タブレットからは、右のQRコードからアクセスしてください。

